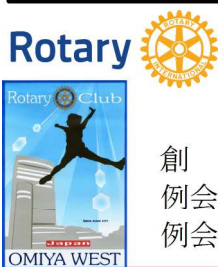


# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2015～2016年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日 会 長 田口 修身 第2445例会 2015/ 9/28  
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 小木曾賢己 発 行 日 2015/10/ 5  
例会日：月曜日12:30～13:30 会報委員長 藤嶋 剛史 会報当番 永井 伸剛

## 会長あいさつ

会長 田口 修身

皆さんこんにちは。先週はシルバーウィークの連休で例会はお休みでした。お墓参りに行かれた方、旅行に行かれた方などいろいろだったと思います。



明日、「大宮ロータリークラブの60周年記念チャリティーコンペ」があります。大宮西RCからは3組12名が参加します。時間に遅れないように、そして優勝目指して頑張りましょう。

マリアナさんの木本さんのあとのホームステイ先が決まりました。JTBの神保さんのご紹介で熊谷の田中さんが引き受けていただけることになりました。田中さんはお父様がロータリアンでホームステイの引き受けは今まで何回も行った経験があるそうです。大変ありがたいことです。

今年は会員の皆さんの健康に寄与できればいいなという考えのもとに卓話を考えています。今日は、さいたまセントラルクリニックの雫石先生に卓話をお願いしてあります。雫石先生のクリニックは小峯会員の医療モールに入っています。

毎年平均寿命が伸びるなかで、がん、脳出血などの脳疾患、心筋梗塞などの心疾患は三大疾病といわれています。そのなかでもがんは2人に一人が罹り、亡くなる人の3人に一人はがんで亡くなっています。毎年100万に近くの方ががんに罹り、30数万の方が亡くなっています。先週も、女優の川島なお美

さんががんで亡くなったという訃報や、元プロレスラーの北斗昌さんが乳がんの手術を受けるなどのニュースが飛び込んできました。

がん治療には早期発見・早期治療が有効だといわれています。10年ほど前だったと思いますが、横浜市大の教授をやっている同級生ががんの早期発見の新しい方法を開発している。みんなで、いわゆるモルモットになって受けてみようではないかといっていたのがPET検査でした。その後PET検査ががんの発見に有効だという記事を眼にするようになりました。

今年の6月に早速この同級生に卓話をお願いしたところ、まだ現役の大学教授で月曜日は教授会や何やで時間が取れないという返事が来ました。ただPET検査のことなら、自分の医局の出身で、大宮でクリニックを開設している雫石先生がいらっしゃるというのでご紹介していただきました。

がんの早期発見のメカニズムや、我々ががんに対してどのように向き合っていけばよいのか教えていただければと思います。楽しみにしていますのでどうぞよろしくお願ひします。

## お客様・交換学生・奨学生ご紹介

中村雅之 副会長

医療法人峯昭会 理事長  
青少年交換学生  
米山記念奨学生

雫石 一也 様  
マリアナさん  
潘 威 君

# 積極参加でロータリーを楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



## 青少年交換学生

### マリアナさん



(全て日本語で) — 私の名前はマリアナです。17歳です。ブラジルのMarcelo Alvesから来ました。24日は日本に来て一カ月経ちました。私は思う。日本人の皆はいつも私を思い、優しい人です。私はとても嬉しい。毎日学校で、自分で日本語を勉強しています。月曜日と火曜日が浦和、マイロータリークラブ、日本語の授業です。でも日本語はとても難しいです。どうぞ宜しくお願いします。ありがとうございました。



田口修身会長からマリアナさんに、1カ月分のお小遣いが渡されました。

## 米山記念奨学生

### 潘 威 君



皆さんこんにちは。昨日は中国の伝統的な祭り中秋節と云う、その日の月は丸くて一番美しいので、家族が集まり月餅というお菓子を食べながら月見をします。中国はまるいことが好きで、それはどういう事かと云いますと、春節の時も必ず円卓に座り食事をします。それは円満と云う意味があると考えています。だから自分も久し振りに親とテレビ電話でいろいろ話しました。たぶん今日の夜の月も美しいので、皆さん是非見て下さい。

## 幹事報告

### 幹事 小木曾賢己



1. クールビズにつきましては今月を以て終了となりました。10月1日以降の例会はネクタイ着用にてお願いいたします。

2. 井原ガバナーが地元メディアに出演されるそうです。

10月3日(土)AM7:40 と10月10日(土)AM7:40、FM NACK5 の「ザ・フロンティアーズ」という、清水市長がキャスターの番組です。

又10月10日(土)22:00 テレビ埼玉の「さいたまビジネスウオッチ」にも出演されるそうです。全会員ご覧ください。

3. RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) パートⅡが11月28日に開催されます。場所は「市民会館おおみや」です。参加の皆様ご苦労様です。
4. 地区大会が11月14日と15日に行われます。参加の方が少数です。是非皆様の参加をお願いいたします。

## 委員長報告

### 社会奉仕委員会 高橋秀樹 委員長



- ①大宮ろう学園「のぼら祭」へのバザー品提供のご協力をお願いします。

「のぼら祭」が10/31(土)～11/1(日)に開催されます。当クラブとしては今年も引き続きバザーに協力したいと思っていますので、お一人様2品程度のバザー品のご提供をお願いいたします。

10/26までに事務局にご持参ください。

- ②9/8からの豪雨による河川の氾濫・洪水等の東日本激甚災害に対し、井原ガバナーから地区内の会員に義捐金を募り、被災地区に送りたいとの指示がきました。つきましては、本日出席の皆様お一人1000円の義捐金をお願いいたします。

## 地区スポンサーバッジ寄与

新会員を紹介された会員に地区よりスポンサーバッジが寄与されました。



左から高橋秀樹、田口修身、関根政勝、各会員

## ゲスト卓話



医療法人峯昭会  
理事長 岩石一也 様

### 『健康の為に癌の早期発見・早期治療』

先日、日本人が「健康寿命」世界一であったとの報道がありました。充実した人生をおくることを願ってやまない私達にとって朗報ですが、一方で、2015年のがん罹患数・死亡数においては、昨年より罹患数10万人、死亡数約4000人増加との予測が国立がん研究センターより発表されました。日本人の三大死因は、がん、心疾患、脳血管疾患ですが、心疾患と脳血管疾患による死亡数がこの45年間概ね横這い～微増であるのに対し、がんの死亡数は約3倍に増加し、一貫して上昇トレンドにあります。

私達が気づかないうちに忍び寄る疾病には重篤なものが紛れ込みます。最良の治療を受けることも重要ですが、疾病が進行する前の段階で発見（早期発見）し、迅速に治療に結びつけること（早期治療）が、結果的には私達の身体への負担を軽くし、治療期間を最短にできる最良のディフェンスとなります。

こうした予防医学の考えに基づき、疾患を早期に発見するための対策として2種類の検診があります。対策型検診と任意型検診です。対策型検診は、一定の年齢になると職場や地方自治体を実施してくれる検査です。例えば、40歳以上の方に年一回行われる大腸がん検診（便潜血反応検査）や肺がん検診（胸部レントゲン撮影）などがそれにあたります。これらはコスト・ベネフィットバランスを考慮にいたった構成となっています。

任意型検診は人間ドックなど医療機関が実施するものであり、個人が自分の判断で死亡リスクを下げるために取り入れる検査です。私のクリニックで実施しているPET総合がん検診がこれにあたります。任意型検診の歴史を紐解けば、約60年前に日本画家の東山魁夷先生が、現在の国立国際医療研究センターにて健康な人向けの総合検診の試みられたのが始まりです。このとき4日間を一般病床で過ごし、患者と寝起きをともにしたことで、健康をかみしめた東山先生は「健康であるため、正しい努力をすべし」と痛感されたと言われています。

がん検診においては、血液検査の他、画像検査に期待が寄せられ、CTやMRI、PET/CT検査が導入されています。CT検査やMRI検査はがんを形態か

ら診断します。PET検査では、がんが持つ糖代謝が亢進している特性を利用しています。増殖能の高いがんは糖代謝が盛んであり、CTやMRI検査で検出が難しい小さなサイズでも見つけることができます。加えて30分間の撮像で全身のがんを大まかにチェックできるPET/CT検査は魅力的な診断ツールといえます。但し、盲目的にがんの早期診断にPET検査が有用であると考えすることは禁物です。PETで診断が苦手ながん種については、例えば、胃がん・大腸がんは内視鏡検査、前立腺がんや膀胱がんはMRI検査、乳がんについては乳腺超音波検査・マンモグラフィーといった検査を1日で実施する「PET総合がん検診」が学会でも奨励されています。

検診の上手な利用方法としては、ご自身が注意を払いたいがん種により、専門医にご相談いただき最適な検査を組み合わせた検診を選択されるとよいでしょう。そして、最も肝要なことは、一回の受診で一喜一憂せず、異常がなかった場合でも、定期的に検診を続けることです。がんの進行には個人差があり、一年で急激に大きくなるものもあるのが現状です。一時の「異状なし」の判定に満足し、その後、検診を怠り、末期癌で発見されるようでは、むしろ検診は害ともなりかねません。健康寿命をのばすため、充実した人生のため、定期的な検診受診を是非ともこころがけていただきたいと思います。

健康であるがゆえに病院にかかること、多額の料金を支払うことに違和感のあるかたも多いかと思えます。生活習慣に注意を払い病気を未然に防ぐ努力をするのは勿論のこと、加えて、私達にできることは予防医学の実践です。検診をうけたことで未来が変わる方が大勢いるのは事実です。皆さんの勇気ある選択を私達医療のエキスパートが全力で応援いたします。

## ロータリーの目的

リーダー：北井俊一 会員

## 四つのテスト

リーダー：佐藤真義 会員

## 台風18号東日本激甚災害義援金

本日の例会で**義援金 66,000円**のご協力を頂きました。地区に送金させていただきます。

---

### ～次回例会案内～

次回例会は再来週19日となります。さいたま観光国際協会事務局長・長島様のゲスト卓話のほか、本年度ピンクリボン運動の説明、次年度役員選出方法に関するクラブ協議会等が行われますので、ぜひ多くのメンバーのご参加をお願いいたします。！